

町のあだし



今月の題字 佐藤 涼^{すず}さん（山田北小2年）

新年の幸福を祈って 山田八幡宮で「どんと祭」

雪がちらついた1月15日、山田八幡宮で「どんと祭」が行われました。これは、正月の松飾りやしめ縄、お札などを持ち寄って焼き、一年の幸福を祈る伝統行事。境内には多くの正月飾りが持ち寄られていました。宮司による神事が行われたあとに火が入れられるとパチパチと音をたてながら燃えはじめ、冷たい空気を暖めます。その後も多くの人々が訪れ、火の中に飾りを入れていきます。中には小さい子どもの姿も見え、勢いよく燃える火柱に興味津々。訪れた人たちは、その火を見ながら家内安全、無病息災を祈っていました。



山高生に社会人からメッセージ キャリア支援講座を開催

1月17日、山田高校（佐野茂樹^{しげき}校長）で「未来パスポート」が開催され、2年生38人が参加しました。これは、NPO法人未来図書館が高校生に自らの未来を描ききっかけを作ってもらうことを目的としているキャリア支援講座です。この日の講師は、町内外さまざまな分野で活躍する社会人の方々8人。参加した生徒は、社会で働く先輩の言葉に熱心に耳を傾けていました。受講した上沢りえさんは「失敗したときの対処法や自分がすべきことを分かりやすく教えてもらいました。自分の夢を実現するための力になると思います」と感想を話してくれました。

防犯隊と交通指導隊が初点検 町の安全、安心を誓い合う

1月12日、町防犯隊（大石秀男^{ひでお}隊長・隊員11人）と町交通指導隊（佐々木正彦^{まさひこ}隊長・隊員8人）の合同初点検が町中央コミュニティセンターで行われました。佐藤信逸^{しんいつ}町長のほか、吉川淑子^{としこ}町議会副議長、玉澤賢一^{けんいち}宮古警察署長らが両隊員の服装を点検。佐藤町長が「安全・安心の町づくりのため、引き続き皆さまのご協力をいただきたい」と訓示。大石隊長は「防犯活動の推進」を、佐々木隊長は「交通安全活動の推進」をそれぞれ誓いました。また、婦人団体協議会と交通安全母の会連合会から、感謝の気持ちを込めて、両隊長に花束が贈呈されました。

